

7. 工事用車両の走行に伴う交通流への影響予測結果(1時間の台数、馬絹・清水台交差点など)
(1時間あたり；馬絹交差点84台、清水台；59台 1分1台以上?)

1) 予測結果

交差点需要率の予測結果を、表 5-2-15 に示す。

表 5-2-15 工事用車両の走行に伴う交通流への影響予測結果

地点 番号	交差点名	予測 時間帯	設計 交通量 (台/時)	工事用 車両台数 (台/時)	設計交通 量に対す る工事用 車両台数 の割合 (%)	交差点需要率		
						現況	工事中	増加分
01	ガス橋	14:30~ 15:30	1,670	18	1.1	0.796	0.814	0.018
02	厚木街道立体交差	17:00~ 18:00	1,791	13	0.7	0.592	0.592	0.000
03	野川	14:00~ 15:00	2,947	84	2.9	0.708	0.801	0.093
04	尻手黒川国道下・馬 絹	16:00~ 17:00	2,344	84	3.7	0.619	0.660	0.041
05	東名入口	7:15~ 8:15	3,604	55	1.5	0.595	0.599	0.004
06	犬蔵	7:45~ 8:45	3,385	66	2.0	0.573	0.648	0.075
07	清水台	7:45~ 8:45	2,939	59	2.0	0.673	0.698	0.025
08	稗原公民館・稗原	7:30~ 8:30	2,754	43	1.6	0.668	0.683	0.015
09	ヨネッティー前	14:00~ 15:00	1,588	64	4.2	0.507	0.570	0.063
10	柿生	7:15~ 8:15	1,579	24	1.5	0.685	0.703	0.017
11	黒川	8:45~ 9:45	1,542	36	2.4	0.588	0.625	0.037

注1. 表中に示した設計交通量は、(実測交通量または需要交通量) + 工事用車両台数である。
 需要交通量 = 実測交通量 (停止線通過台数) + 1時間毎の渋滞長の増減分 (車両台数に換算)
 (詳細は「資料編1-9 自動車実測交通量調査結果と需要交通量算定結果」参照)

注2. 工事用車両の配分の詳細は、「資料編1-10 交差点需要率算定表」に示す。

2) 交通安全への影響

ア. 予測手法

7) 予測項目

予測項目は、工事用車両の走行に係る交通安全への影響とした。

イ) 予測方法等

a) 予測地域

予測地域は、工事用車両の走行に係る交通安全への影響を受けるおそれがあると認められる地域として、調査地域と同様とした。